



横浜市立豊岡小学校

学校だより

令和8年 6月30日

7月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL:045-581-3248

学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

「かかわりの中で人は育つ」 ～ 一人ひとりの成長をあたたく見守って ～

副校長 原 義行

プールから聞こえる子どもたちの元気な声に、夏の訪れを感じる季節となりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にあたたかなご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

私は、豊岡小学校に8年間在籍し、本年度より副校長という立場を務めております。これまでとは少し異なる立場から学校や子どもたちの姿を見る中で、人はかかわりの中で育っていくのだと、改めて感じています。子どもたちにとっても、友だちや上級生、地域の方々とかかわりが、大きな成長のきっかけとなっています。

本校では、中期取組目標として、子どもが主体となり「笑顔」「わくわく」「優しさ」があふれる学校づくりを進めています。子どもたち一人ひとりの思いや願いに寄り添いながら、仲間とかかわり合いの中で学びを深め、一人ひとりが安心して自分らしく過ごせることを大切にしています。

6年生は、体力テストで1年生を優しくリードしていました。手をつないでゆっくりと案内したり、やり方を丁寧に伝えたりする姿からは、最高学年としてのあたたかな思いやりが感じられます。5年生は、三浦宿泊体験学習を通して、その場に応じて考えながら行動する力を伸ばしました。友だちと声をかけ合いながら取り組む姿から、主体的に学ぶ力が育っていることを感じます。4年生は、上郷宿泊体験学習で、初めての経験の中でも活動グループごとに協力して時計を見ながら次の行動を考え、少しずつ自分たちで進めようとする姿が見られました。3年生は、地域学習や観劇を通して、公共の場での過ごし方を意識し、場にふさわしい行動を心がけていました。移動の電車の中では、座席に座っていても、車内が混んできたら座席を譲ったり、静かにしようと声をかけ合ったりしています。まちや人とかかわりの中で大切な学びを重ねています。2年生は、生活科で育てた野菜を大切に育て、収穫の喜びを味わっています。給食に出してもらったり、家庭に持ち帰ったりする中で、人とのつながりも広がっています。1年生は、6年生に見守られながら学校生活に慣れ、一つ一つできることを増やしています。その姿はとてもほほえましく、日々の成長を感じさせてくれます。



6月4日には学校運営協議会が行われ、地域や保護者の代表の皆様にご参加いただき、本校の教育活動について意見交換を行いました。子どもたちが仲間とかかわりながら学び合っている様子や、ICTを活用しながら一人ひとりに応じた学びが進められていること。また、たてわり活動や日々の生活の中で思いやりが育ってきていることなどについて、あたたかく評価していただきました。一方で、これからの時代を見据え、「自分で考え、判断する力」や「人とかかわる中で伝え合う力」をさらに育てていくことの大切さについてもご意見をいただきました。また、交通安全や地域での過ごし方など、学校・家庭・地域が一体となって見守っていくことの重要性についても改めて共有することができました。

子どもたちは、学校だけでなく、家庭や地域の中で多くの人に見守られ、支えられながら育っています。そうしたつながりやかかわりの中で、「笑顔」「わくわく」「優しさ」はさらに広がっていくのだと思います。

私自身も、副校長として、子どもたち一人ひとりの思いや歩みに丁寧に寄り添いながら、教職員とともに、地域・保護者の方々とかかわりながら、子どもたちが安心して成長できる学校づくりに努めますので、今後とも、よろしくお願い致します。